

2010 国民春闘 闘争宣言(案)

労働者のみなさん

経済危機のもとで、労働者の雇用は深刻さを増しています。一昨年 10 月から今年 3 月までに雇い止めで仕事を失った派遣など非正規労働者は 25 万人、愛知では 4 万人をこえるとされています。「非正規」のみならず、正規労働者の解雇も急増し、完全失業率は 5.2%、完全失業者は 331 万人にもものぼります。

一方、大企業は「経済危機」のもとでも内部留保を増やしています。派遣・非正規労働者を大量に雇い入れ、解雇・雇い止めにくりかえし、中小・下請企業に対する単価切り下げなどで企業の内部留保の総額は 428 兆円にも達しています。トヨタではなお 13 兆円をこえています。にもかかわらず下請単価を 3 割も削減するなど、下請・労働者にいっそうの犠牲を押しつけようとしています。

大企業中心社会のゆがみをただし、巨額な内部留保の一部を労働者・下請企業に還元させ、内需中心の経済に転換させるため、大企業の社会的責任を迫及していくことが求められています。

鳩山政権は、生活保護・母子加算の復活や障害者自立支援法の廃止、公立高校授業料無償化等を具体化する一方で、後期高齢者医療制度を先送りし、労働者派遣法の抜本改正、最低賃金「時給 1000 円以上」などの公約については消極的な姿勢を示しはじめています。

雇用の確保、労働者派遣法の抜本改正、賃金引き上げ、最低賃金時給 1000 円・全国一律最賃制の確立、後期高齢者医療制度廃止、消費税増税反対、社会保障の拡充を求め、労働者・国民を大切にする政治、人間を大事にする政治への転換をめざしましょう。

労働者のみなさん

愛労連は「変化をチャンスに、貧困と格差の解消、内需の拡大を」をスローガンに「雇用を守れ、仕事よこせ」の運動の前進、そして「だれでも 1 万円以上・時給 100 円以上の引き上げ」の要求を高くかけてたたかいます。

職場を基礎に地域でのとりくみ、国民諸階層との連帯・共同を広げ、大企業の社会的責任を徹底的に迫及し、切実な要求実現に全力をあげます。2 月 11 日のトヨタ総行動、2 月 25 日の地域総行動をすべての組合員の参加で成功させましょう。

2010 国民春闘のなかで「組合に入って雇用・くらしを守ろう」の声を大きく広げ、組織拡大・強化のうねりをつくりだしましょう。

今年には安保改定 50 年、改憲のための国民投票法施行、核兵器廃絶にとって重要な NPT(核不拡散条約)再検討会議が開催されます。夏には参議院選挙があります。核兵器廃絶、安保条約廃棄に道筋をつけ、憲法 9 条を守り平和な日本を実現しましょう。

2010 国民春闘の勝利をめざし、積極的な要求をかかげて攻勢的にたたかい、労働者・国民が安心してくらす社会をめざす歴史的なたたかいへ、すべての労働者に決起をよびかけるものです。

以上宣言します。

2010 年 1 月 24 日
愛労連第 42 回臨時大会